
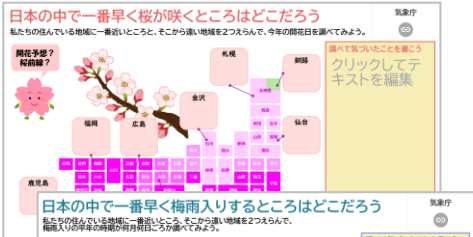


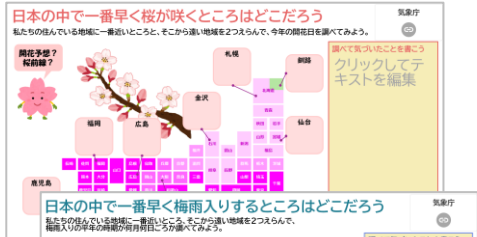


学年	教科等	単元等	活用アプリ
小5	社会	日本の気候と地形	オクリンクプラス 選択肢集計・キーワード集計
授業内容 桜の開花日と梅雨入りの時期を調べ、日本の気候と地形について学習課題をたてる	カード① 		
準備： <ul style="list-style-type: none"> 共有コードを使用してカードを取得する。 授業を作成し、カード①～④を子供たちのマイボードに送信する。 みんなのボード「ボード①」「ボード②」「ボード③」「ボード④」を用意する。 授業の前に気象庁のサイトから今年の開花日や今年の梅雨入り日のリンクを調べ、カード内のURLを更新する。（※カードのリンクは、気象庁2025年のデータ） 	カード②：桜の開花日を調べる カード③：梅雨入りを調べる		
授業の流れ： <ol style="list-style-type: none"> 学校にある桜の木に注目する。マイボードの「カード①」を開き、問題の選択肢から1つ選んで、みんなのボード①に送る。集計機能でクラス全体の結果を見る。 マイボードの「カード②」と「カード③」を開き、グループで各カードを作成して、「ボード②」と「ボード③」に送る。（テキストを追加して日付の入力する。） みんなのボードに出されたカード②とカード③の中から、地域により開花日や梅雨入り日に違いがあるのは何故かをグループで話し合って予想する。 教科書や日本の地図などを参考に「各地の違い」と違いの「理由」や「根拠」を考え、カード④に書く。 「ボード④」に送り、みんなで見て、次時の学習課題を立てる。 			
サポートおすすめポイント  <ul style="list-style-type: none"> 身近な学校の桜に注目した上で、桜の開花日は地域によって様々であることを確認します。 桜の開花日と梅雨入りの時期の情報と、教科書や地図などの資料から日本各地の気候と地形に着目します。 集めた情報と考えたことをもとに学習課題を立て、学習意欲を高めます。 	共有コード  pb01JW5N8GD3EAQYQ5X1R4Z5W6YW 共有コードを入力、またはカメラを起動して二次元コードを読み込む		

カード②：桜の開花日を調べる
カード③：梅雨入りを調べる



イラスト出典：いらすとや <https://www.irasutoya.com/>

共有コード

共有コードを入力、またはカメラを起動して二次元コードを読み込む



pb01JW5N8GD3EAQYQ5X1R4Z5W6YW